

大分県外科医会第 251 回例会

日時：令和 5 年 9 月 16 日(土) 14:00~18:00

会場：大分県医師会館

- [1] 当番施設代表挨拶 別府医療センター 院長 矢野 篤次郎
[2] 会長挨拶 大分県外科医会会長 杉尾 賢二
[3] 一般演題

I. 胸部外科 座長：水内 寛 (大分赤十字病院 呼吸器外科) 【14:10~14:42】

- (1) ニボルマブ+化学療法による術前補助療法施行後に完全切除した右中葉肺癌の一例
大分大学医学部 呼吸器・乳腺外科
太田 和貴、安部 美幸、辛島 高志、高森 信吉、内匠 陽平、小副川 敦、杉尾 賢二
- (2) 胸壁原発類上皮肉腫の1切除例
大分市医師会立アルメイダ病院 呼吸器外科¹⁾、病理診断科²⁾、放射線科³⁾、しおはま診療所⁴⁾
祝 宮晴(研修医)¹⁾、安東 ゆめり¹⁾、湯浅 幹己¹⁾、三浦 隆¹⁾、小山 雄三²⁾、小松 栄二³⁾、
松本 俊郎³⁾、中城 正夫⁴⁾
- (3) 胸壁葉状肉腫切除後のメッシュ感染に対して自己大腿筋膜による再建を行った一例
大分県立病院 呼吸器外科
佐藤 大輔(研修医)、橋本 崇史、宮脇 美千代
- (4) 肺癌に対する reduced-port VATS
別府医療センター 呼吸器外科
岡本 龍郎、福山 誠一、矢野 篤次郎

II. 乳腺外科 座長：上尾 裕紀 (うえお乳腺外科) 【14:44~15:00】

- (5) ホルモン療法で pCR が得られた自壊を伴った乳癌の一例
中津市立中津市民病院 外科¹⁾、呼吸器外科²⁾、小児外科³⁾
田上 洸人(研修医)、永松 敏子¹⁾、樋口 棕介¹⁾、伊藤 大地¹⁾、松本 紘明¹⁾、野田 大樹²⁾、
増田 吉朗³⁾、梅田 健二¹⁾、内田 博喜¹⁾、江頭 明典¹⁾、福山 康朗²⁾、折田 博之¹⁾、
是永 大輔¹⁾
- (6) Invasive solid papillary carcinoma の男性乳癌の一例
大分医療センター 外科
吉田 百合絵、梶島 章、黒瀬 友哉、荒金 佑典、高橋 純一、渡邊 公紀、高祖 英典

III. 心臓・血管外科 座長：中山 謙 (別府医療センター 血管外科) 【15:02~15:18】

- (7) 腹部大動脈瘤に対する EVAR 時に脚閉塞を生じ F-F バイパスを併施した一例
別府医療センター 外科
平川 敦士(研修医)、中山 謙、川下 知英、佐藤 健吾、石田 俊介、是久 翔太郎、
森田 雅人、吉田 大輔、田中 仁寛、福山 誠一、竹林 聡、久米 正純、甲斐 成一郎、
岡本 龍郎、松本 敏文、川中 博文、矢野 篤次郎

(8) 著明な全身皮下気腫、気胸を合併した腹部大動脈瘤破裂の1例

大分大学医学部 心臓血管外科¹⁾、新別府病院 救急科²⁾、大分大学医学部 先進医療学科³⁾

倉本 拓哉¹⁾、河島 毅之¹⁾、田島 隆弘¹⁾、和田 朋之¹⁾、首藤 敬史¹⁾、森 和樹¹⁾、添田 徹²⁾、
穴井 博文³⁾、宮本 伸二¹⁾

IV. 肝胆膵外科 座長：増田 崇 (大分大学医学部 消化器・小児外科) 【15：20～15：36】

(9) 当院で経験した胆嚢捻転症の2例

新別府病院 消化器外科

横山 直樹、中村 駿、田島 正晃、菊池 暢之

(10) 進行肝門部領域胆管癌に対して門脈・動脈再建を伴う肝膵同時切除を行った1例

大分赤十字病院 外科

田中 亮太、多田 和裕、松田 真和、湯川 恭平、水内 寛、間野 洋平、吉住 文孝、
岩城 堅太郎、廣重 彰二、武内 秀也、福澤 謙吾

V. 消化管外科① 座長：野口 琢矢 (鶴見病院 消化器外科) 【15：38～15：54】

(11) 食道ステントが逸脱し小腸閉塞を発症した一例

九州大学病院別府病院 外科

小野 裕也、河田 古都、吉賀 亮輔、安東 由貴、廣瀬 皓介、津田 康雄、長尾 吉泰、
米村 祐輔、増田 隆明、三森 功士

(12) 進行胃癌に合併した多発胃 GIST の1例

国東市民病院 外科

前田 哲哉、廣石 和章、田原 光一郎

VI. 消化管外科② 座長：長尾 吉泰 (九州大学病院別府病院 外科) 【15：56～16：20】

(13) 腹腔鏡手術を施行したNSAIDs起因性小腸狭窄の1例

大分大学医学部 消化器・小児外科¹⁾、大分大学医学部 先端がん毛髪医療開発講座²⁾、

大分大学医学部 総合外科・地域医療連携講座³⁾

渡邊 淳平¹⁾、河野 洋平²⁾、板井 勇介¹⁾、小川 雄大¹⁾、藤島 紀¹⁾、赤木 智徳¹⁾、
二宮 繁生¹⁾、柴田 智隆¹⁾、上田 貴威³⁾、白下 英史¹⁾、衛藤 剛¹⁾、猪股 雅史¹⁾

(14) 結腸間膜に発生したパラガングリオーマの1例

大分県立病院 外科

甲斐 伊織、高山 洋臣、調 広二郎、三浦 一晋、井口 詔一、堤 智崇、増田 隆伸、寺師 貴啓、
増野 浩二郎、安田 一弘、池部 正彦、板東 登志雄、宇都宮 徹

(15) 魚骨による穿孔性急性虫垂炎に対し Interval appendectomy を試行した1例

大分岡病院 消化器センター 外科

中島 雅輝 (研修医)、長澤 由依子、薮 由貴、藤井 及三、佐藤 博、荒巻 政憲

[4] 特別講演 (16:30~17:30)

司会：別府医療センター 川中 博文

「最新の大腸外科手術と安全な導入に向けた工夫」

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 病態解析・制御学講座 腫瘍外科学
准教授 野中 隆 先生

[5] 次回当番施設代表挨拶

大分大学 呼吸器・乳腺外科 教授 杉尾 賢二

[6] 閉会挨拶

国立病院機構 別府医療センター 矢野 篤次郎

※1. 一般演題は、発表時間 5分、討論3分 時間厳守でお願いします。

※2. 抄録は演題名、所属（所属が異なれば改行）、発表者、共同発表者、抄録本文の順に邦文ワープロ
（フォント 10.5 MS明朝、1行 25字詰 16行※16行には演題名・所属・発表者含む）で記入して下さい。

・発表者及び共同発表者は日本臨床外科学会会員に限りますので、未入会者は記載しないでください。

・提出先：大分県外科医会事務局 (gekaikai@oita-u.ac.jp) にメールにてご提出下さい。

・提出期限：例会終了後1ヶ月以内

※3. 本会は日本医師会生涯教育制度適合学会に指定されています。